

No.C034 2024/07

健康体力づくりコラム



チー坊の 明日元気になぁ～れ！

「スポーツを楽しみ、人を繋げる」
～総合型地域スポーツクラブ～

健康や運動・スポーツに関連する気になる話題について取り上げます。
学生時代の競技スポーツの経験に加え、現在は生涯スポーツの大切さを日々
感じています。健康とスポーツは切り離すことができません。

「明日元気になぁ～れ！」の願いを込めて、コラムの始まりです。



高野 千春

Profile

1億人元気運動協会認定チア
エクササイズ・インストラクター、
健康運動指導士、体育学修士

大学教員として、「生涯スポーツ」
をテーマに、レクリエーションやパ
ラスポーツについて、楽しく真面目
に研究中です！

ドイツのスポーツクラブの特徴

- ✓ 施設整備や土地は**公共**
- ✓ 運営はクラブ会員による**自主運営**（会費、...



安い価格でスポーツを楽しむ環境が整う



- ✓ クラブ数; 87,000 会員数; 2,700万人  **総人口の約1/3**
- ✓ クラス設定
 - ・ **多世代**: 幼児、小・中学生 (= 日本の部活動)、成人、高齢者
 - ・ **多種目**: 種目を選べる
 - ・ **多目的**: 健康志向、交流を楽しむ、競技を楽しむ、プロチーム
- ✓ クラブ会員が憩う**クラブハウス**

これをモデルにしたのが
総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブは

- 生涯スポーツ社会の実現を掲げ、**1995年**より文部科学省（現在はスポーツ庁）が実施しているスポーツ振興の重要な施策。
- 幅広い世代の人々が各自の興味関心・競技レベルに合わせ、さまざまなスポーツに触れる機会を提供する**地域密着型**のスポーツクラブ。
- スポーツ振興基本計画（2000年）で、「**全国各市町村に少なくとも一つの総合型地域スポーツクラブをおく**」としている。
- スポーツ基本法（2011年）第21条で、「地域におけるスポーツの振興のための事業への支援等」について、国及び地方公共団体の努力義務について明記している。
- **学校部活動の地域移行**（2023年度～）の受け皿として期待されている。

スポーツの課題を解決！
指導者不足、場所不足
スポーツ力低下
スポーツを行いやすい環境がない
スポーツ実施率の低下

からだづくり

こころづくり

地域スポーツを振興する

総合型地域スポーツクラブ
多目種・多世代・多志向
自主運営、受益者負担
**地域住民による
楽しいスポーツの実践**

ひとづくり

まちづくり

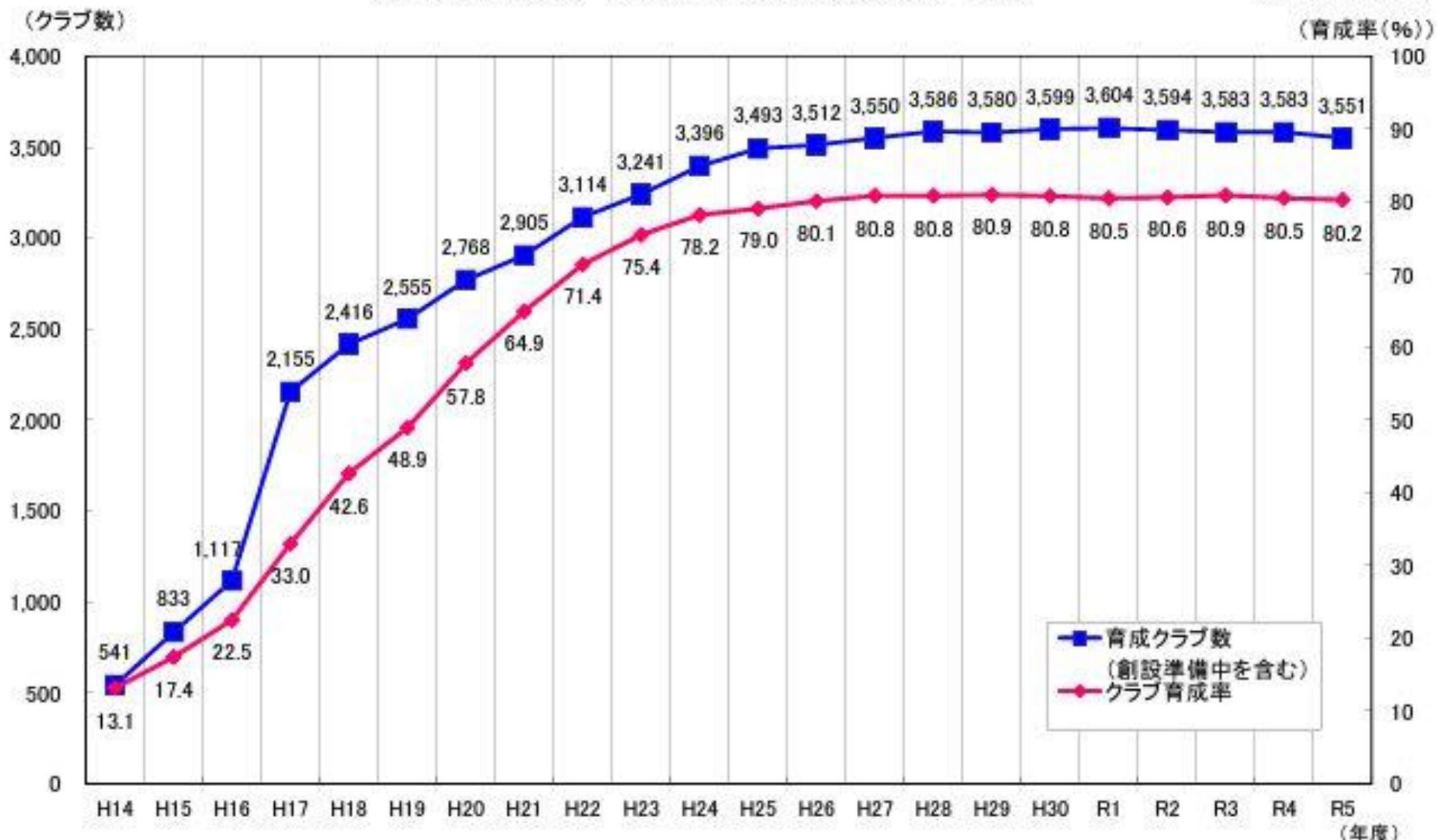
スポーツで地域を元気に

住民の問題を解決！
子どもの心身の危機
体力不足・健康不安
地域での居場所がない
高齢者の生活の質の低下

地域の問題を解決！
コミュニケーション不足
犯罪増加・子どもの非行
地域の高齢化・医療費増加
行政のスリム化

総合型地域スポーツクラブ育成状況推移(H14~R5)

(R5年7月1日現在)



ドイツ

357,588m²

8,436万人

87,000クラブ

2,700万人

32%

日本

377,975m²

1億2,393万人

3,500クラブ

130万人

1%

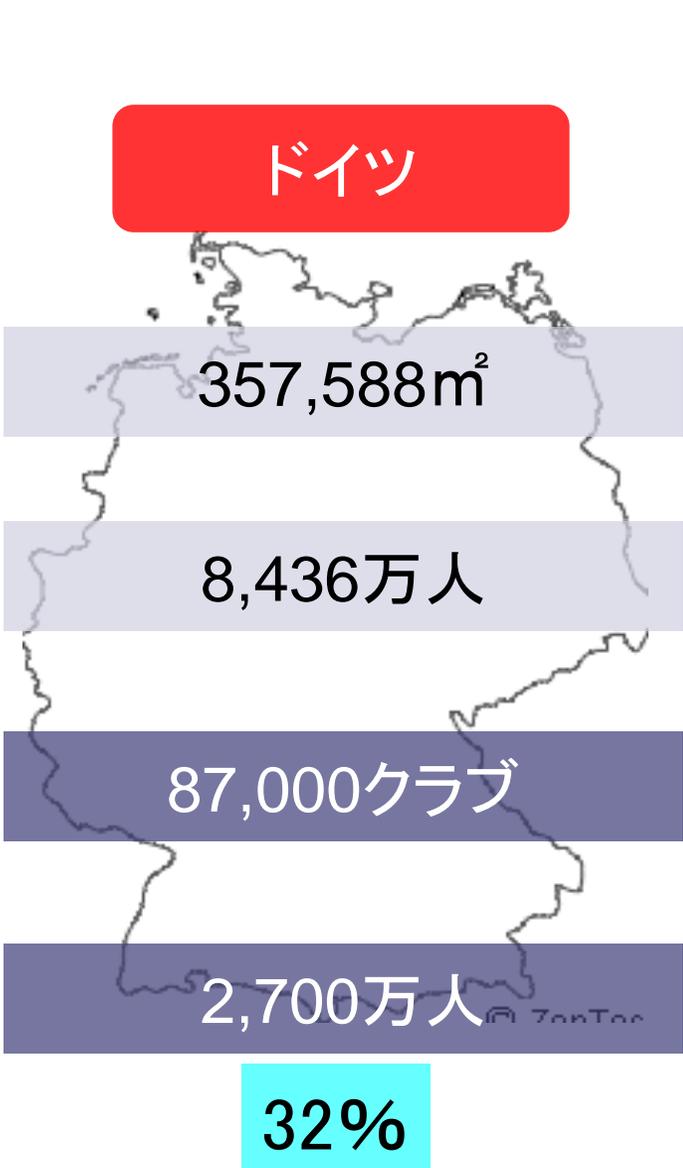
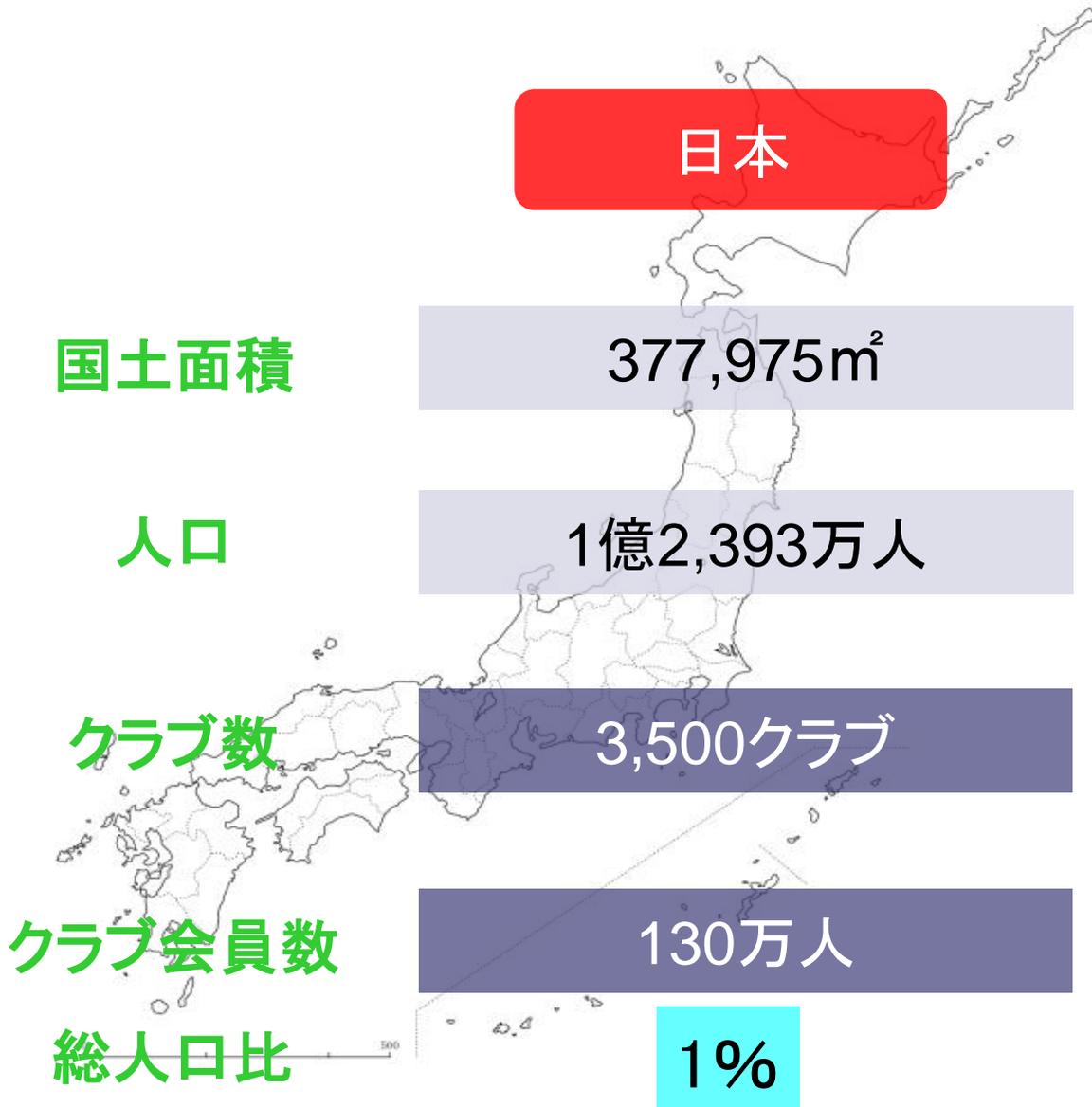
国土面積

人口

クラブ数

クラブ会員数

総人口比



< 参考資料 >

- スポーツ庁「令和5年度総合型地域スポーツクラブ育成状況調査」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/list/detail/1412250_00012.htm
- 埼玉県スポーツ協会「総合型地域スポーツクラブ」
https://saitama-sports.or.jp/public1/area_club/tokuchou/
- JETRO「ドイツ概況・基本統計」
https://www.jetro.go.jp/world/europe/de/basic_01.html